

# かかりつけ薬局を決めよう

普段から何でも相談できる「かかりつけ薬局」をお持ちですか？

顔なじみの薬剤師がいる「かかりつけ薬局」を一つ決めておくことを、おすすめします。皆さんが使用する薬を一つの薬局でまとめて管理すると、複数の医療機関から同じ薬が処方されていることに気づいたり、相互作用（注意を要する組み合わせ）が起きるのを防ぐことができるからです。

また、薬局では、処方箋による調剤のみならず、市販薬や健康食品の取り扱い、介護関連商品の相談なども行っています。例えば、かぜのひきはじめや発熱した時に、薬剤師が症状に合わせて適切な市販薬を選ぶお手伝いをしたり、医療機関への受診をおすすめすることもあります。

介護の不安や心配事も、薬剤師がお話を伺い、薬と健康に関する幅広い知識をもとに解決策を提案します。

複数の薬局に行くのではなく、いつでも気軽に相談できる「かかりつけ薬局」を一つ、決める。そのために、ぜひ一歩、行動を起こしてみてください。



薬局は、薬や健康のことを  
何でも相談できるパートナー